

授業科目 神経・筋疾患治療学

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
小 林 量 作、近 藤 隆 春		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、筋ジストロフィー症について基礎知識、理学療法プログラムについて習得している。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. それぞれの疾患の知識、理学療法評価、理学療法プログラムについて習得している。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経難病のリハビリテーション、理学療法			1	担当：小林 量作
2	パーキンソン病			1	担当：小林 量作
3	筋萎縮性側索硬化症			1	担当：小林 量作
4	脊髄小脳変性症			1	担当：小林 量作
5	多発性硬化症 ギランバレー症候群			1	担当：小林 量作
6	筋ジストロフィー症			1	担当：近藤 隆春
7	多系統萎縮症 多発性筋炎			1	担当：小林 量作
8	まとめ			1	担当：小林 量作
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		授業毎に資料配付			
【評価方法】 出席、レポート、期末試験			【履修上の留意点】		